

100億宣言



曙機械工業株式会社（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
荒井 裕一郎

独創的な裁断技術開発で人と地域社会を支える

私たち曙機械工業株式会社は、「CUT創世」を事業コンセプトとして、100年にわたり多様なニーズに応じた裁断機の開発・改良を続けてきました。今後は、省力化・高精度・安全性を兼ね備えた製品の高度化と海外展開、スマートファクトリー対応を推進し、グローバル市場での成長を目指します。社員一人ひとりが誇りを持って働ける環境づくりにも注力し、100億円企業への挑戦を通じて、地域社会や製造業全体の課題解決に貢献してまいります。



主力製品（抜型裁断機）

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高目標達成に向けて、当社はこれまで培ってきた先端裁断技術を活かし、「次世代エネルギーデバイス」分野への本格参入を図ります。多様な用途・構造で開発されるデバイス素材に対し、顧客の研究開発段階から試作・量産支援までを含む伴走型の技術提供を行い、自社による製造・販売を通じて売上高の持続的成長を目指します。

課題

- ・新素材に対応する高精度、低ダメージ裁断技術の確立
- ・製品別に異なる業界基準や安全規格（CE、ULなど）への対応
- ・試作・評価データの標準化の確立
- ・多品種少量に対応した柔軟な生産ラインの構築（生産能力増強）

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場の増設／用途別の生産ゾーン整備
- ・設備投資による多品種・高精度対応の強化
- ・R&D部門（研究開発）に試作・性能評価エリアを新設
- ・新規事業専任の開発／営業チームの立ち上げ
- ・生産管理システムの導入（ERP）
- ・業界別展示会出展・実機デモによる拡販

実施体制

代表取締役を統括責任者とし、営業・設計・製造の各部門から選任されたメンバーで構成するプロジェクトチームを設置。プロジェクトリーダーの下、定例会議を通じて進捗を共有し、課題発生時は部門横断で迅速に対応する体制を整備。外部協力先とも連携し、技術支援や部材供給を円滑に行うことで、計画通りの事業推進を図る。

○本社所在地：埼玉県鴻巣市鎌塚1-1-3
○事業概要：抜型裁断機および省人化装置の
自社製造・販売

○常時使用する従業員：76人（2024年7月期）
○現在の売上高：13億円（2024年7月期）
○法人番号：9030001062144
○Web：<https://akebonomc.co.jp/>

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現に向けた成長手段

100億円までの売上計画



実現する成長手段

成長市場向けの新事業展開

- ・次世代エネルギーデバイス分野への本格参入と拡大

コア技術（高精度裁断・制御技術）の応用・進化

- ・既存技術をベースにした差別化製品の開発と国内外市場での販路拡大

生産能力の増強と供給体制の最適化

- ・新工場増設・ライン再編による多品種・短納期対応力の強化
- ・DX推進、生成AI利活用による生産性向上と品質管理の高度化

R&D強化による技術革新の加速

- ・試作・性能評価体制の充実と、顧客との製品共同開発の推進